

2014.10.26 バザーでのガーナダンス

死の恐怖から解放する復活の希望

主任司祭 B・ノヴァク神父

すべての人々は、神と一つになり、神の愛と命にあずかって永遠に生きるために創造されています。イエス・キリストがご自分の死と復活によって、すべての人々にこの目的に達する可能性を与えてくださったのです。

残念ながら、多くの人が愛に生きることによって神との交わりを深め、創造主である神が定めた人生の目的に近づく代わりに、自分のためにだけ生きることによって、逆にこの目的から遠ざかっているようです。

ヘブライ人への手紙(ヘブ2・14、15)に書き記された言葉によると、このような現状の一つとなる重要な理由とは、死に対する恐怖です。キリストの復活とキリストによる救いのわざを知らない人たちにとって死は絶対的な悪ですし、最大な敵なのです。

なぜなら、死は人が一生懸命に働いて得たものも、愛している人々も、最終的に命さえも奪い取り、一生の努力と人生そのものを無駄にしてしまうからです。そのために、死が人生の終わりであると思う人たちは、死のことを忘れようとしても不思議ではないでしょう。死を意識しないために忙しく生きている人がいますし、沢山の富や権力を手に入れることによって少しでも安心感を味わおうとする人もいます。非常に多くの人々は、失うことに決まっていると思う人生をできるだけ楽しむために自分の欲望を満たすように全力を尽くしています。このように生きていく人々は、ますます自己中心になり、心を閉ざし、愛することがますますできなくなりながら、

段々と罪の奴隷になっていくのです。確かに、死そのものは、非常に恐ろしいものですが

(2ページに続く)

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

(1ページからの続き)

ので、決して、死を軽んじてはいけないと思えます。けれども、イエス・キリストがご自分の死と復活によって死を滅ぼして、永遠の命への門を開いてくださった、つまり、神との愛の交わりの内に永遠に生きる可能性を私たちに与えてくださったわけですので、死はいくら恐ろしいものであっても、もはや、絶対的な悪ではないのです。私たちは、必ず復活しますので、罪の奴隷になるほど、体の死を恐れる必要がありません。考えてみれば、体の死よりも恐ろしいものがあります。それは何かというと、愛に生きる代わりに、自己中心で自分のためだけに生きることなのです。なぜなら、そのような生活をするということによって人間は、永遠の命に向かって生きる代わりに、永遠の死、永遠に続く孤独に向かつて生きるからです。さて、ますます多くの人が、イエス・キリストの復活の約束を受け入れ、この約束がもたらす希望によって死に対する恐怖から解放されて、イエスご自身と同じように自由になって愛に生きながら、永遠に続く神と救われたすべての人々との完全な愛の交わりに向かって歩むことができそうですように祈りましょう。

バザーの報告とお礼

バザー実行委員長 松田征雄

バザーは、「愛と愛でつなげよう世界と平和」のテーマのもとに、10月26日(日)の午前10時45分より午後1時半まで、久しぶりの天候に恵まれて、又多くの方々のご協力によりまして、無事行う事が出来ました。ありがとうございます。今年はお店数が昨年より四店増えまして、二七店になりました。そして特に、マーティン神父様を中心にガーナダンサーズまで結成されて、「ガーナの歌と踊り」のアトラクションが盛大に行なわれまして、最高の雰囲気をもたらし下さいました。笑顔あふれるバザーになったと感じました。

前日土曜日のバザー会場の準備とバザー後の片付けにも、多くの方々に力を貸して頂きまして、事がスムーズに運び、ありがたく思いました。

尚、今年度のバザー収益は、現在約七六万八千円です。使途につきましては、運営委員会が改めて決めて頂く事になっていきます。

カトリック南山教会バザー収支計算書(2014年10月26日)

収入		支出	
	金額		金額
フリーマーケット	195,390	材料費	208,571
新品コーナー	156,920	雑費	31,969
きよことあつこの洋品	93,200		
おでん	66,750		
ぜんざい	60,100		
コーヒー・ケーキ	55,000		
唐揚げ	54,400		
みたらし	48,400		
栗ご飯・紙コップ	43,750		
ビール・ジュース	40,751		
抹茶・煎茶・アケサリ	34,200		
焼きそばパン・ホットドッグ	29,550		
押し寿司	25,750		
フランクフルト	18,000		
芋煮(豚汁)	14,280		
アイス・綿菓子	2,000		
寄付金	68,837		
雑収入	2,200	純利益	768,938
合計	1,009,478	合計	1,009,478

注 1. 食券販売分、招待券分は、各売場ごとの売上金額に加算してあります。
 2. 外部協賛者の寄付は、寄付金に加算してあります。
 3. 雑費の中に配布した招待券分が含まれております。

以上の通りご報告致します。ご協力頂きました方々に、深く感謝申し上げます。

2014年10月27日
 会計責任者 伊藤恭輔

典礼奉仕

典礼委員長 ミカエル新内飛鳥

多くの信徒の皆様は、典礼奉仕を通じて小教区の典礼、とりわけミサを支えていただいています。ミサを感謝申し上げます。また、各々の奉仕によって、ミサを奉げる兄弟姉妹は、さらに大きな恵みをいただいていることは、小教区共同体として豊かな喜びだと感じています。南山教会のミサにおける典礼奉仕は、大きく分けて案内奉仕、先唱奉仕、朗読奉仕、聖歌歌唱奉仕、オルガン演奏奉仕、侍者奉仕、香部屋奉仕に分かれます。他に、手話通訳による奉仕や要約筆記など、ミサを奉げる兄弟姉妹のために奉仕をすることで間接的に典礼奉仕に寄与する方もいます。掃除などを通じて、尊い奉仕をしていただいています。このように考えると、典礼奉仕は実に多岐にわたり、様々な可能性が広がります。共同体の全ての人が、典礼奉仕に関わるのが最も望ましい状態です。典礼は特定の人のモノではなく、常に開かれているからです。もともと、各々の得手不得手もあります。から、歌の苦手な人に聖歌隊に入っていたり、拷問かも知れませんが、勿論、歌うことが好きであれば問題ないのです。人前

い、舌がもつれるという方に無理に朗読奉仕をお願いすることもありません。しかしながら、教会は信徒に積極的、能動的にミサを奉げるように招いています。様々な可能性の中で、各々のタレントに向いた奉仕に関わることが望ましいと思います。そこで、今現在、典礼奉仕に関わっていない信徒の皆様には、特に声を大にして申し上げたいです。典礼委員会では、「やってみたいな」と希望を持っている方、「あの人が奉仕をする方がいいの」といった方を積極的に発掘したいと考えています。タラントンに「あの人を積極的に発掘したい」と考えています。タラントンを地に埋めたままにしないためにもです。先唱、朗読、聖歌隊、オルガニスト、侍者（※初聖体後の男子に限っています。）など、関心のあります方は、典礼委員長の内または主任司祭のボクダン神父に声を掛けてください。（※オルガンに関しては専門的な技術を要しますから他の分野に比べると多少ハードルの高さはありますことをご承知置き下さい。）いづれにしても、信徒の心に宿った奉仕の情熱は、神様からの呼びかけです。人の手によって火の消えることのないように育みましょう。

2014年10月22日
聖ヨハネ・パウロ2世の祝日に

侍者の保護者の皆様

典礼委員長 ミカエル新内飛鳥

南山教会では、初聖体を済ませた男子は特に手続きもなく侍者団に加入します。年に最低1度の侍者会を開催し、知識、技術の養成を行います。が、日常的なミサでの実際の奉仕が鍛錬にはもってこいです。侍者会でデビューし、そびれた子、転入などの都合で前の教会では、やってたけど今やっていない子、どうぞ、9時半のミサに「はじめてです。」あるいは「久しぶりです。」と言葉を添えて、お連れ下さい。そしてその時は20分ぐらい前にはおいで下さい。



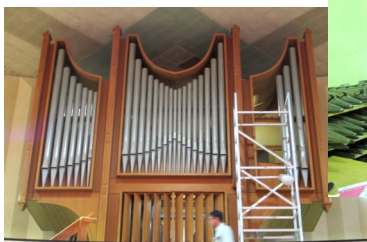
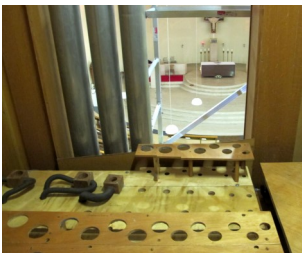
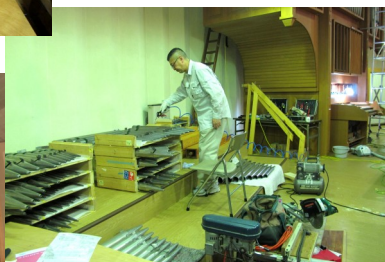
パイプオルガン修復工事

オルガン管理委員会 水谷雅子

10月27日より、望月オルガンの技術者4名による修復工事が始まり、順調に作業がすすんでいます。

作業内容…10月27日～11月8日、パイプおよびオルガン内外のクリーニングと風箱、ふいご、アクション機構の修復、耐震補強。11月10日～11月14日、整音、調律。

オルガン修復寄付金合計金額は11月に453万円となり、目標金額を達成することができました。



2・ゆるしの秘跡（つづき）

ゆるしの秘跡において神は、自分の罪を告白した人のすべての罪を必ずゆるしてくださいさるの、罪を犯さないように努力する必要があるとか、何も心配せずには好き勝手に生きて、いくらでも罪を犯してもいいとさえ考えている人がいるようです。この人たちがこのように考えているのは、ゆるしの秘跡において罪がゆるされることは、借金が完全に帳消しされて、赤字ではなく、0円から再出発するようなものだと考えているからでしょう。けれども、このように考えている人は、ゆるしの秘跡が成立するために必要な悔悟をしていないということを別として、罪のゆるしのことを大きく誤解しているのです。神によって罪をゆるしていただくことは、神と和解し、神との正しい関係にもどることになっても、決して人生のリセットではないし、自分が罪を犯したことに関

してすべての責任が免れるというふうなことでもないのです。カトリック教会のカテキズムにおいて、ゆるしの秘跡の結果について次のように書いてあります。「罪のゆるしと神との交わりの回復は、罪の結果である永遠の苦しみを取り除きます。ただし、有限の苦しみは残りま

す。」（カトリック教会のカテキズム1473）「永遠の苦しみを取り除かれる」とは、神との正しい関係に再び受け入れられることです。「有限の苦しみは残る」とは、罪を犯すことによつて生じた「被造物へのよしまな愛着」が消えないということなのです。つまり、ゆるしの秘跡を受けることによつて罪の問題が終わるのではなく、罪をゆるしていただいても大きな課題、自分が犯した罪が大きければ大きいほど、大きな仕事が残るといふことなのです。この仕事とは、罪を犯すときに頼りにしていた行動、人やものに対する執着による束縛から自由になるための努力なのです。償いとも言われているこの仕事を成し遂げるために、罪を犯す機会をさけたり、神の言葉に耳を傾けたり、祈りや秘跡によるイエスとの出会いの機会を増やしたり、イエスの教えを実行したりすることにょつて、キリストとの絆を強めると同時に、神との絆を強めるように、常に努める必要があります。要するに、「さまざまな償いの実行によつて、「古い人」をまったく脱ぎ捨て、「新しい人」を着るようになるべきです。」（カトリック教会のカテキズム1473）

ゆるしの秘跡を受けても、そのような大きな問題、したがつて、大きな仕事が残っている意味がないと思う人がいるかもしれない。確かに、人間には、罪がもたらす束縛から自由になる力があれば、ゆるしの秘跡だけではなく、救い主さえも必要としていないでしょう。けれど、実際に、人間には、罪の束縛から自由になつて、愛に生き強け望みがあつても、この望みを実現する力がないのです。

や、罪の束縛から自由になりたいう望みさえも、神の救いの働きの結果、つまり恵みなのです。ゆるしの秘跡を受けることは、このような神の働き、和解への神の招きに対する人間の応えにすぎないのです。そして、ゆるしの秘跡を受けることによつて神と和解した人には、まだ大きな仕事が残つても、この人はもはや一人ではなく、神と共にいて、自分の力だけではなく、神の力を頼りにすることができます。そのために、罪の束縛から自由になるという、自分に不可能であつた作業は、可能になるわけです。実は、私たちは、ゆるしの秘跡によつて自動的に成長するのではなく、神と和解して、神との正しい関係に生き、神の力によつて強められて、「さまざまな償いの実行によつて」こそ成長します。この成長によつて私たちは、イエス・キリストのような人になり、自分自身が愛されたように他の人を愛し、自分自身がゆるすことができるようになるのです。



ヨセフ館納骨者追悼ミサ

納骨堂管理委員長 泉 亨

11月2日午後2時より、ボクダン神父様の司式により追悼ミサが行われました。

昨年12月15日に竣工したカトリック南山教会ヨセフ館納骨堂は、初めての死者の月を迎え、初めての追悼ミサとなりました。

現在127体が納骨されており、関係する79家族に案内を送りしたもののどのくらいの参加者があるか見当がつかない中で、結果として150名ほどが参加するミサとなりました。

ミサ後、ご家族あるいは親族と一緒に納骨堂を訪れ、それぞれの納骨壇の前で言葉を交わす光景を目にすることができました。この追悼ミサがきっかけで家族・親族が集まる機会を持った方もいらっしやったようです。

これまでの契約者数は約300件で、その内訳は2/3が南山教会信徒、残りが他教会からの申し込みとなっております。納骨堂のタイプごとの契約状

況は、4体用が約半分、8体用が約4割、共同が約3割となっております。まだまだお請けする余裕がありますのでお墓・納骨堂をお探しの方がいらっしやいましたらご紹介いただけます。よろしくお願いいたします。



カトリック教会のカテキズムより

1394 からだの糧が体力の消耗を回復させるのと
同じく、聖体は、日常の生活で弱まりがちな愛
を強化します。そして活力を取り戻したこの愛は、小罪を消します。キリストはご自分をわたしたちに与えて、わたしたちの愛を再び燃え立たせ、被造物に対する乱れた愛着を断ち切り、わたしたちをご自分に深くつなぎ止めてくださいます。

「キリストは、わたしたちへの愛のゆえに死なれたのですから、わたしたちがいけにえをささげてその死を記念するとき、聖霊の到来によって、愛が与えられるよう願うのです。そして、キリストがわたしたちのために、進んで十字架につけられることを選ばれたその愛によって、わたしたちもまた聖霊の恩恵を受けて、世をはりつけにされたものとみなすことができるように、また、世に対してはわたしたちがはりつけにされたものとなることができるように、へりくだって祈るのです。……たまものとして愛を受けて罪に対して死に、神に対して生きるためです」。 (ルスベの聖フルゲンチオ)

2014年11月2日

司祭団より

バザーお疲れ様でした。
去年よりも利益が少なかつたが、好評だった。

報告事項
教会美化とBBQ

10月19日

大勢の方にご協力頂き、感謝。ゴミも各自持ち帰って頂けた。

8時のミサ後美化に協力いただいた方には、BBQに参加していただけなく残念だった。

事前準備で、高圧洗浄機を用い、窓ガラス、コンクリートの壁の清掃を行ったが、見違える程綺麗になった。

BBQは約50名の参加があり、準備した食材もあつという間に無くなった。

食材もバラエティー豊かで人氣だった。

準備された食材が素晴らしく美味しかった。神父様からのビールの差し入れもあり、これも美味しく頂いた。

BBQは、教会美化で、信徒

が一体となつて教会をきれいにしたこと、親近感が増し、更にBBQで労をねぎらいながら親睦を図ることも目的の一つ。老若男女を問わず、参加をお願いしたい。草一本抜いただけでも参加の権利がある。

バザー 前日準備と当日の状況

今年度の総括をした。

10月26日開催。

純利益・768,938円

天気にも恵まれ、良いバザーとなった。特に、ガーナの踊りが印象的だった。

準備、後片付けも順調に行われ、助かった。

来年、より良いバザーとするために、よかつたことはさらに継続し、今年不具合のあつたことを次のバザー委員会に確実に申し送りをし、さらに充実したよりよいバザーにしていくたい。

①ゴミの各自持ち帰りを推進したい。バザーのお客様にもゴミの持ち帰りの協力をお願いするが、持ち帰ったゴミをコンビニなどで捨てる人もいたため、矛盾が生じている。来年は、持ち帰りについて確実に検討する。

②毎年テーブルが足りないとの話があるが、教会の中には、まだ、テーブルは眠っていることが判明した。事前に必要数の確認と、保有総数を正確に把握すれば問題は解消するはず。

③商品の数が少ない。作る量が減った。商品の工夫をする。沢山の人の参加を呼びかけて全員参加の意気込みでやることが重要。皆さん、ぜひご協力

④客足が少なく、比較的皆さん早く帰られた。これはなぜか。お昼ご飯代わりになるものが少なかったと思われる。

⑤各会の高齢化が見受けられるので、これからはより若い世代と一緒に活動できる環境が必要。

⑥オークションを開催すれば、商品も売れるし、人も残る。

⑦値下げをして売りきる方法もあれば、しないで売るやり方もある。

納骨室の湿度管理が改善され、居心地が良くなった。

オルガン修理費用の調達状況と修理の進捗

10月27日よりパイプオルガン修復工事が開始。順調に作業が進んでいる。オルガン委員会が定期的に作業のチェックをしている。

主な作業内容は以下のとおり。

10月27日～11月1日 パイプ及びオルガン内外のクリーニン

グ
11月3日～11月8日 風箱、ふいご、アクション機構の修復、耐震補強

11月10日～11月14日 整音、調律（静かにしてくださいという案内を出します。）

作業期間中は2階フロアの柵の鍵およびオルガンの鍵（事務所用）だけを業者に貸し出して

いる。

オルガン修復寄付金合計
（11月1日現在）

団体205万円、
個人213万円

オルガン修復予算35万円
合計金額453万円

当初の業者からの見積もり金

費用は約55万円。

ヨセフ館ダクト修理と清掃

10月16日～10月18日に実施。

1階玄関ロビーの夏季高温対策の為、換気ダクトの増設工事

と、納骨室の清掃を実施。

額を達成することができた。
ご協力に感謝する。

ストーブ出しのお知らせ

11月9日のミサで案内する。

その他

納骨堂管理委員会・八事の半田教会との共同納骨堂について、本日段階で4体のお骨が残っている。このうち3体については南山教会の納骨堂に移される予定。あと二体について連絡が取れずに鋭意作業中。

審議・相談事項

バザー収益状況と使途について

2013年度は、防災備蓄品購入、聖母の家学園への献金と教会内部の費用へ充当した。

今年の使途を審議する。(↓大規模改修への積立、対外的な費用協力の有無、...)

南山教会大規模改修への積立、刈谷教会へのお御堂建設献金(スタンドグラス設置1箇所につき30万円で寄付者の名前が入る。)

来年からはバザー開催前にバザー実行委員会が使途の案を作り、目的をはっきりさせて取り組むようにしたい。

クリスマス準備

典礼とミサ当番、駐車場係の対応、パーティー準備等について確認した。

共同改心式を12月13日と14日に行う。7日に告解台の準備。

24日20時のミサ後のパーティーの準備をマリア会に依頼。

駐車場の整理はボーイスカウトとヨセフ会。

ミサ当番、駐車場係等はヨセフ会の覚書に則る。

南山学園の駐車場の使用許可を依頼する。

ミサは24日16時 20時 24時
25日7時 10時 19時
に行う。

その他

納骨堂管理委員会・八事の半田教会との共同納骨堂について、前述の報告のような状況となったので、以前承認して頂いたように、今月中に平針教会への管理の移管作業を進める事の了承を頂きたい ↓承認

世界祈祷日が3月6日の金曜日に南山教会大聖堂にて開催される。初金のミサは中止する。

各会報告

典礼委員会

10月12日 典礼委員会定例会
11月2日 死者の日 主日のミサで南山教会の共同体の先祖や亡くなった信徒のために祈る。午後2時から大聖堂でヨセフ館・納骨堂に納骨されている方々のための追悼ミサ。

11月9日 七五三の祝福・典礼委員会定例会
11月23日 入門式

11月29日(土) 教区典礼委員会定例会
11月30日(日) 南山教会侍者会
2015年
2月11日 名古屋教区典礼研修会

より多くの方の参加を願う。
参加費500円
3月11日 東日本大震災被害者追悼・復興祈願ミサ
準備委員会が指導。
当日の参加をよろしく。

青年会
11月9日 14時
11月23日 14時
青年会を開催する。

中高校生保護者会

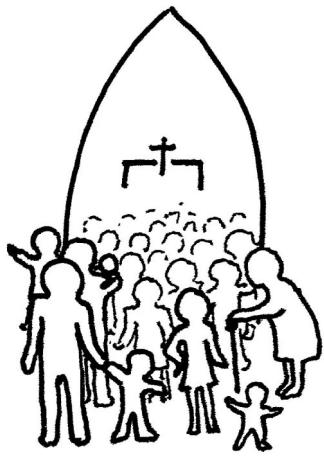
11月30日(日)9時30分ミサ後
中高校生保護者会を開催予定。

教会学校

10月26日(日)バザーで子供たちが綿菓子・アイスを販売した。
11月9日七五三の祝福
ミサ・パーティー
11月30日 典礼委員会と協力して侍者会を開催。
11月はクリスマスに向けて、劇の練習やクリスマスカードを作成する予定。

レジオマリエ
神の母聖マリアプレシデイウムが10月15日に25周年と同時に集会1000回記念を迎えた。

次回は12月7日



南山句会

平成二十六年十月八



ふる里の切手シリーズ秋日和

城山のとんぼを指に集めたり

ちちろ鳴く友の会話のとぎれたり

命果つ秋蟬を手に朝の彌撒

野分晴れ一木一草凜と立つ

秋の日の運命か御意思御嶽山

窓といふ窓いち面の翳雲

木犀やローマ歩きし日のことを

蛸を見終へて仰ぐ星月夜

眞喜子

紀子

とく子

眞名子

義子

聖子

豊子

せつ子

美智子

毎月第二水曜日午後一時半
マリア館二階集會室

信者の消息

転出

いつまでもお元気で

ダマソ はまだ たかし 濱田 高志 (習志野教会)
モニカ ばんの こ 坂野 はる子 (布池教会)

転入

ようこそ

マリア・グアダルウベ おくい のりこ 奥井 智子 (五反城教会)

結婚

♡ お幸せに♡

クリストフォルス おおはし さとし 大橋 哲 (岐阜教会)
♡ ヴェロニカ しみず みさ 清水 美佐 (関口教会)

「イエスは言われた、『わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生き』」ヨハ11・25



教会維持費

10月は960.162円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

2014年11月・12月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
11月	死者の月 1(土)諸聖人の祭日 2(日)死者の日 9(日)ラテラン教会の献堂 23(日)王であるキリスト 30(日)待降節第一主日(B年)	1(土)行事予定及び 予算審議開始 2(日)14:00追悼ミサ(大聖堂) 9(日)子どものミサ(七五三) 11(火)マーティン師霊名の祝日 23(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	2(日)11:00 運営委員会 9(日)教会学校七五三 9(日)典礼委員会 9(日)ヨセフ会班長会 14(金)マリア会遠足 15(土)10:30子ども部屋 22(土)要約筆記付きミサ	
12月	8(月)無原罪の聖マリア 25(木)主の降誕 28(日)聖家族	3(月)フック師霊名の祝日 13(土)14(日)共同回心式 24(水)主の降誕の前夜ミサ 16:00,20:00(日英合同),24:00 21:30クリスマスパーティ 25(木)主の降誕ミサ (7:00・10:00・19:00) 31(水)23:00旧年感謝ミサ・ 新年の祝福	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)11:00 運営委員会 13(土)子ども部屋クリスマス会 14(日)典礼委員会 14(日)ヨセフ会班長会 14(日)ボーイスカウトクリスマス会 21(日)教会学校クリスマス会 27(土)要約筆記付きミサ	4(木)司祭協議会 7(日)宣教地司祭育成の日(献金)